

# 横浜市交通局 宇部市交通局

## 完全キャッシュレスバスの実証運行について

9月2日付協会通報第64号でお知らせいたしました、国土交通省による「完全キャッシュレスバスの実証運行の実施路線の選定」において、18事業者29路線が選定されましたが、当協会会員からは、横浜市交通局、宇部市交通局が選定され、先月、11月1日から、運行が開始されました。

29路線は、①利用者が限定的な路線(空港・大学・企業輸送路線など)②外国人や観光客の利用が多い観光路線③様々な利用者がいる生活路線で、キャッシュレス決済比率が高い路線④自動運転など他の実証運行を同時に行う路線、の基準で選定されたものです。

横浜市交通局様及び宇部市交通局様から、以下のとおりご寄稿いただきました。

### 【横浜市交通局】

横浜市交通局では11月6日(水)より、2路線で完全キャッシュレスバスの実証運行を行っています。

対象にしている路線のうち、横浜駅東口から大黒ふ頭を結ぶ109系統特急については、令和6年9月末まで、当局独自の完全キャッシュレスバスの実証実験を実施していたこと、ほとんどが固定のお客様ということもあり、スムーズに実証運行ができています。

もう1路線は、みなとみらい地区、ベイエリアを運行しているベイサイドブルー(連節バス)で行っています。この路線は、観光目的の方やインバンドの方に多くご利用いただいています。現金でのお支払いが比較的少ない路線です。

ベイサイドブルーについては、SNSやホームページでの周知だけでなく、実験開始時、主要バス停において職員が案内に出て、直接お客様にご説明しました。また、バスの音声合成装置、各停留所や待合室に周知用ポスターの掲示や、乗務員が車内アナウンスを行うなど、丁寧に周知をしています。

実証運行の開始から、1か月弱ほどが経過しましたが、キャッシュレスバスに対しての苦情等はいただいております。

この実証運行にあわせて、ベイサイドブルーにQRコード決済による運賃收受の実証実験を開始し、お客様の更なる利便性向上にも取り組んでおります。

横浜市交通局としては、現金の取扱いをしないことで、乗務員の負担軽減やコスト削減につながると考えております。

今後については、実証運行の検証、お客様からの声、現場からの意見等を集約し精査した上で、完全キャッシュレスバスの方向性判断に活用していきます。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

完全キャッシュレスバスの実証運行にご協力をお願いします！



横浜市交通局

令和7年 2月28日 まで

神奈川県横浜市

- ① 109系統 特急便  
横浜駅東口～大黒ふ頭駅前・3ヶバス、  
スカイウォーク前・大黒海づり公園
- ② ベイサイドブルー  
横浜駅～山下ふ頭



完全キャッシュレスバスでは現金が利用できません。

以下のキャッシュレス決済が利用可能です

- 交通系IC (PASMO、Suica等)  
車内でのチャージはできません。
- クレジットカードタッチ決済
- QRコード決済  
(ベイサイドブルーのみ利用可能)



国土交通省

詳細はこちらよりご覧ください

完全キャッシュレスバス 実証運行 技術



↑各停留所に掲示しているポスター

〈問い合わせ〉

横浜市交通局自動車本部営業課

電話：045-671-3189

## 【宇部市交通局】

宇部市交通局では、運賃の支払いを交通系ICカードなどのキャッシュレス決済のみにした路線バスの実証運行を実施しています。（詳細は下記参照）

実施の経緯は、国土交通省がキャッシュレス決済を実施した際のバス事業者にかかる負担の変化や利用者への影響などを検証するために公募した実証事業に応募したことです。本事業は全国で18事業者29路線が選定され、中国地方では当局のみが選定されました。

実証運行を実施しているのは、山口宇部空港からJR新山口駅までの空港特急バスで、期間は令和6年11月1日から令和7年2月28日までの間です。

運賃の支払いは、全国相互利用が可能な10種類の交通系ICカードと、航空会社MaaS※サービスで購入できるデジタル乗車券が利用できます。

キャッシュレス決済にすることで、乗客の降車がスムーズになり、運転士の負担軽減が期待できる一方、現金で支払いができなくなることへの乗客の理解などの課題もあります。

実証運行により、キャッシュレス決済を拡大していく場合の効果検証及び課題抽出につなげていきます。

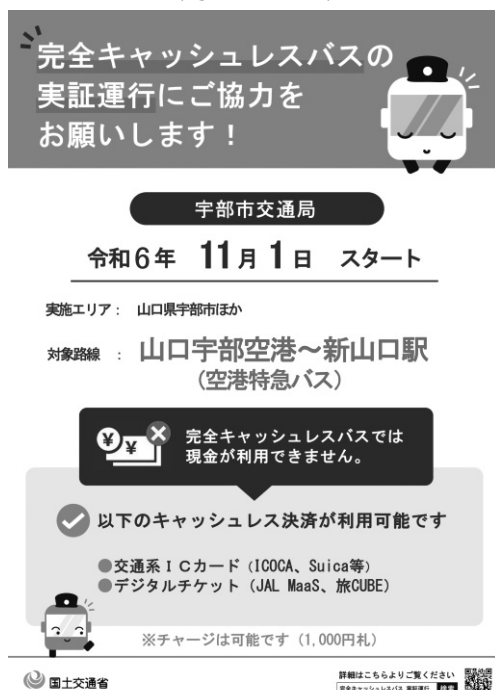
### ※MaaS（マース）

「Mobility as a Service」の略称であり、地域住民や旅行者一人一人の移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービス。

### 【完全キャッシュレスバスの実証運行について】

- 1 期間 令和6年11月1日（金）～令和7年2月28日（金）
- 2 実施路線 山口宇部空港～新山口駅（空港特急バス）
- 3 決済手段
  - ・交通系ICカード（「ICOCA」などの全国相互利用可能な10（テン）カード）
  - ・航空会社MaaSサービスのデジタル乗車券（「JAL MaaS」、「旅CUBE for ANA」の2種類）
  - ・その他旅行会社が発行するクーポンなど

（周知ポスター）



完全キャッシュレスバスの実証運行にご協力をお願いします！

宇部市交通局

令和6年 11月1日 スタート

実施エリア： 山口県宇部市ほか

対象路線： 山口宇部空港～新山口駅  
（空港特急バス）

完全キャッシュレスバスでは現金が利用できません。

以下のキャッシュレス決済が利用可能です

- 交通系ICカード（ICOCA、Suica等）
- デジタルチケット（JAL MaaS、旅CUBE）

※チャージは可能です（1,000円札）

国土交通省

詳細はこちらよりご覧ください  
完全キャッシュレスバス 実証運行 発表

（使用車両）



<問い合わせ>  
宇部市交通局 交通事業課  
電話：0836-31-1133